

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2020年2月28日
【会社名】	株式会社日立製作所
【英訳名】	Hitachi, Ltd.
【代表者の役職氏名】	執行役社長兼CEO 東原 敏昭
【本店の所在の場所】	東京都千代田区丸の内一丁目6番6号
【電話番号】	03-3258-1111
【事務連絡者氏名】	法務本部 部長代理 澤田 真周
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区丸の内一丁目6番6号
【電話番号】	03-3258-1111
【事務連絡者氏名】	法務本部 部長代理 澤田 真周
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 株式会社名古屋証券取引所 (名古屋市中区栄三丁目8番20号)

1【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

当社は、2019年12月18日、当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生する見込みとなったため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、臨時報告書を提出しました。

当社は、上記の臨時報告書において訂正すべき事項が生じたため、金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき、臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

2 報告内容

- (1) 当該事象の発生年月日（予定）
- (2) 当該事象の内容及び損益に与える影響

3【訂正内容】

訂正箇所は、下線を付して表示しております。

（訂正前）

関係会社株式売却益の特別利益への計上及び事業再編等利益のその他の収益への計上

- (1) 当該事象の発生年月日（予定）

第151期事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）及び第151期連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）中

- (2) 当該事象の内容及び損益に与える影響

当社は、2019年12月18日付で、当社の連結子会社である日立化成(株)の普通株式に対して、昭和電工(株)の連結子会社であるHCホールディングス(株)が行う公開買付けに、当社が保有する日立化成(株)の普通株式のすべてを応募する旨の公開買付応募契約を昭和電工(株)及びHCホールディングス(株)との間で締結した。

当社は、第151期中に当社の売却予定株式のすべての売却が行われた場合は、第151期の損益計算書において、関係会社株式売却益約4,780億円を特別利益に、同期の連結損益計算書において、事業再編等利益約2,780億円をその他の収益に計上する予定である。

（訂正後）

関係会社株式売却益の特別利益への計上及び事業再編等利益のその他の収益への計上

- (1) 当該事象の発生年月日（予定）

第152期事業年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）及び第152期連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）中

- (2) 当該事象の内容及び損益に与える影響

当社は、2019年12月18日付で、当社の連結子会社である日立化成(株)の普通株式に対して、昭和電工(株)の連結子会社であるHCホールディングス(株)が行う公開買付けに、当社が保有する日立化成(株)の普通株式のすべてを応募する旨の公開買付応募契約を昭和電工(株)及びHCホールディングス(株)との間で締結した。

当社は、第152期中に当社の売却予定株式のすべての売却が行われた場合は、第152期の損益計算書において、関係会社株式売却益約4,780億円を特別利益に、同期の連結損益計算書において、事業再編等利益約2,790億円をその他の収益に計上する予定である。

以 上